

柵津湯の丸バイパスだより

令和8年
7月発行
第1号

柵津湯の丸バイパス構想検討会が立ち上がりました

活動報告

令和8年6月5日に「柵津湯の丸バイパス構想検討会設立準備会」を開催しました。

準備会では設置要綱や構成メンバーを確認し、座長を選出しました。関係区区長に加え、柵津地域の商業、工業、観光業、農業、小学校PTA関係の方々にお集まりいただき、その中から柵津小学校歴代PTA役員からなる「飛翔会」の塩川さん（仮名）に座長をお願いすることとなりました。今後ともよろしくお願ひします。



準備会の様子▲

座長あいさつ

この度、「柵津湯の丸バイパス構想検討会」の座長に就任しました塩川壽友（仮名）です。

バイパス構想は、約20年前に休止となっていました。近年柵津地域は、御堂ワイン用ブドウ団地の造成やワイナリーの建設、GMOアスリートパーク湯の丸、宿泊交流拠点施設の整備と、地域環境も変化しています。

地域の皆様と一からバイパス構想を検討し、今後の柵津地域にとってより良い構想となるよう座長を努めてまいります。



今後の予定

年に数回、検討会を開催する予定です。当面は「バイパスを知る」ことが目的になると思います。バイパスがどのようなもので、どのような効果があるのかを学び、学んだことを地域に共有していきたいと考えております。

柵津湯の丸バイパスって？

起点が東部湯の丸IC北交差点付近、終点は東御嬬恋線と通称さくら街道交差点付近を想定しています。ルートは未定です。

柵津湯の丸バイパス構想の詳細は、東御市HP「令和7年度柵津地区地域づくり懇談会」資料をご覧ください。

～事務局より～

このお便りの名前は「柵津湯の丸バイパスだより」です。長いので一部省略しました。地元の皆様にも検討会の様子をお伝えできればと思っております。